

海外派遣報告書

CAFEO-21

(Indonesia Yogyakarta)

DATE 2003. 10. 21 (Tue) ~ 10. 25 (Sat)



日本技術士会

青年技術士懇談会 国際交流 WG

はじめに

青年技術士懇談会は、2002年度に国際交流WGを立ち上げ、若手技術者の国際交流の実施を目指してきました。2003年10月22日(水)、23(木)の2日間にインドネシアで開催されたCAFEO-21への参加は、青年技術士懇談会が海外で行った初めての国際交流活動です。本報告書で今回の海外活動の内容を報告します。

以下は今回の派遣に先立って掲げた活動の目的及びCAFEO-21の背景と目的です。

1. 本海外派遣の目的

・CAFEO-21への参加は今回が初参加であり、各国の参加者及び参加団体とのコネクション作りを第一の目標とする。

帰国後も相互に連絡を取り合える人脈を得ることで、海外の新鮮な情報を得ることが出来る。今後の国内各支部との交流活動において、本国際交流の活動成果を紹介し、来年度以降は各支部を巻き込んだ横断的な国際交流が出来るように窓口、人脈を形成する。

・CAFEOの主旨及び進行、発表論文のレベル等を実際に初参加する今回で把握し、次年度以降さらに積極的に参加することが出来るような下地を構築する。

・来年度以降は、各支部から代表者・希望者を集めた形で国際交流Gを立ち上げることも視野に入れ、各支部の賛同が得られるような成果を上げる。具体的な活動事例として、以下の内容を関係者と連携し検討していく。

①内部的なイベント：技術士会関連部署と「技術者の国際シンポジウム・フォーラムの開催」

各支部、各実行委員会（例：日韓等）、各支部及び技術士全国大会の活用等

②外部的なイベント：外務省、外務省外郭団体・公的団体との国際シンポジウム等
例）日本APECR事務局との共催シンポ、国際系コンサルタント系協会等の若手部会とのジョイント企画の開催。

2. CAFEO-21の背景と目的

主催者 Asean Federation of Engineering
Organizations (AFEO)

背景

AFEOは、ASEAN事務局と提携する非政府組織であり、AFEO参加団体は、ASEAN加盟国により設立される技術系組織で構成される。CAFEO-21は、AFEOの目標と目的である、親交を深め、理解・協力し、また意見と経験の交換を行うために、毎年加盟国が交代で主催し、開催される。

目的

CAFEO-21はASEAN加盟国の技術と産業の向上のための技術交流の場である。

1. 派遣までの流れ

2003年4月

CAFEO-21開催国であるインドネシアの組織である PERSATUAN INSINYUR INDONESIA (PII) より日本技術士会に4月21日付けで招待文と Call for paper が届く

6月

青年技術士懇談会にて参加検討。派遣を前提にした国際交流WGのメンバー募集

8月

立候補により派遣メンバーが決定。青技墾からは桜井裕一、山田英樹、前田香奈の3名が派遣メンバーとして決定。

9月

CAFEO参加のための事前打ち合わせ。参加申込み方法及び派遣前準備について確認

10月

- ・ 海外派遣事前報告会開催
- ・ CAFEO-21参加

2. 派遣準備項目

(1) 事前打合せ

9月25日(木)日本技術士会会議室にてCAFEO-21参加に先立ち、CAFEO参加者全員及び日本技術士会江川氏で事前打ち合わせを行いました。

・日本からのCAFEO-21参加者(5名)

- 1) 高城重厚 (タキ・アソシエイツ技術士事務所)
- 2) 出崎太郎 (株式会社 オオバ)
- 3) 桜井裕一 青年技術士懇談会 国際交流WG (株式会社 石勝エクステリア)
- 4) 山田英樹 青年技術士懇談会 国際交流WG (神奈川県 三浦市役所)
- 5) 前田香奈 青年技術士懇談会 国際交流WG (オルガノ 株式会社)

・打合せでの調整事項

1) CAFEO参加の立場について

今回のCAFEOへの参加は、日本技術士会からの派遣ではなく、各自の自発的な参加であることを確認。

2) CAFEOへの参加手続き

各自で行う。期日までに指定フォームに記入しFAXで申込む。

3) CAFEOの参加プログラム

青年技術士懇談会からの参加者は、YEAFO (Young Engineers of The ASEAN Federation of Engineering Organization) プログラムに参加する。

4) インドネシア ジョグジャカルタの到着日について

高城氏を除く4人は、10月21日(火)にインドネシア ジョグジャカルタ入りする。

(2) 航空券手配

インドネシア ジョグジャカルタまでは日本航空及びガルーダ・インドネシア航空が就航しています。今回はガルーダ・インドネシア航空を利用。約3週間前に手配したが、デンパサール経由(バリ島)のため空席が既に少ない。複数の格安航空券専門の旅行会社に連絡したが、数社ではキャンセル待ちとなりました。リゾート地等の人気観光地など経由先を考慮した早期の手配の必要性を痛感しました。

(3) レジストレーション

CAFEO事務局が運営するWEBサイトがあり、WEB申込みも行えるシステムになっていましたが、システムが不安定であり、数回にわたって試みるも結局最後までとりつけずFAXによる申込みを行いました。日を改めても回復しなかったため原因は運営者側にあったと思われます。CAFEO終了と共に閉鎖。

（４）緊急時の対応

CAFEO-21、中国視察共に派遣期間が重なったため緊急連絡窓口を国際交流WGメンバーに分担し、有事に備えました。緊急時には、同メンバーを通じて青年技術士懇談会委員長（時合委員長）へ連絡する体制をとり、派遣メンバー関係者の国内連絡先も同メンバーに伝えています。

海外旅行損害保険に加入。保険契約内容は以下のとおりであり、事故に巻き込まれた場合に備えて、特に救援費用を充実させました。契約額は一人あたり9,000円。

- ・傷害死亡・後遺障害 7500万円
- ・治療・救援費用 2000万円
- ・疾病死亡 2920万円
- ・携行品損害 70万円
- ・賠償責任 1億円
- ・入院一時金 3万円
- ・航空機遅延 2万円
- ・手荷物遅延 10万円

（５）事前報告会（目標設定等について）

海外派遣は、青年技術士懇談会として初めての試みであり、事前に多くの関係者に知ってもらうためと海外業務の経験者の方々に心構えや姿勢を指導してもらうために、10月18日（土）に事前報告会・壮行会をCAFEOと同時に派遣する中国視察と兼ねて行いました。事前報告会を行うことによって本派遣の目標を明確に認識することが出来ました。

3. 派遣実施項目

(1) 派遣行程

今回の派遣行程は以下のとおりとなっており、全行程で5日間の日程で行いました。

Date		行程	宿泊都市名
10/21	Tue	8：45 成田空港第2ターミナルビル集合……11：00 成田発……17：10 デンパサール着……18：40 デンパサール発……18：50 ジョグジャカルタ着	ジョグジャカルタ
10/22	Wed	CAFEO-21 (SHERATON MUSTIKA YOGYAKARTA)	ジョグジャカルタ
10/23	Thu	CAFEO-21 (SHERATON MUSTIKA YOGYAKARTA)	ジョグジャカルタ
10/24	Fri	19：00 ジョグジャカルタ発……20：00 ジャカルタ着……23：40 ジャカルタ発	機内泊
10/25	Sat	9：00 成田着	

(2) CAFEO-21 概要

1) 会場について

CAFEOは以下のホテルの多目的会場を使用して行われました。

Sheraton Mustika Yogyakarta Resort and Spa

(シェラトン ムスチカ ジョグジャカルタ リゾート アンド スパ)

JL Laksda Adisucipto KM 8.7 ・Yogyakarta 55282 ・Indonesia

Phone (62)(274) 488 588 ・Fax (62)(274) 484 589

2) CAFEO-21とYEAFEO

CAFEOでは、メイン会場と別に複数のサブ会場があり、テーマ毎に論文発表が行われています。各会場への出入りは自由であり、興味のある論文は誰でも聞き質問することが出来ます。これらのプレゼンテーションと平行してASEAN加盟国の若手技術士者グループで構成されるYEAFEO 10thが行われました。YEAFEOでは論文発表はなく、各国の若手が交流を行う場として設定されていました。

CAFEOという大きな会議の中で、YEAFEOが開催されています。

10月22日(水)

CAFEO-21 公式プログラム

内 容
スリ・スルタン ジョグジャカルタ特別州知事到着 マハティール・モハマド マレーシア首相到着
インドネシア国家斉唱
演説 (CAFEO-21 議長)
演説 (AFEO議長)
AFEO名誉会員証授与 (マハティール・モハマド マレーシア首相)
開催祝辞 (メガワティ・スカルノプトゥリ インドネシア大統領)
演説 (マハティール・モハマド マレーシア首相)
マハティール・モハマド マレーシア首相退場
基本方針演説 (パルノモ インドネシア共和国 エネルギー資源省大臣ほか)
昼 食

CAFEO-21 参加プログラム

タイムスケジュール	内 容
13:10-15:00	YEAFFEO(Young Engineers of Asean Federation of Engineering organizations:アセアン加盟国の若手技術者連盟)イベント
15:00-15:30	休 憩
15:30-17:00	YEAFFEO イベント

10月23日(木)

CAFEO-21 参加プログラム

タイムスケジュール	内 容
08:00-10:00	YEAFFEO イベント
10:00-10:30	休 憩
10:30-12:00	YEAFFEO イベント
12:00-13:30	昼 食
13:30-15:00	演説 (AFEO代表者)

CAFEO-21 閉会プログラム

タイムスケジュール	内 容
15:00-15:30	スリ・スルタン ジョグジャカルタ特別州知事到着
15:30-15:45	CAFEO-21 講評 (CAFEO-21 議長)
15:45-16:15	演説 (スリ・スルタン ジョグジャカルタ特別州知事)
16:15-16:45	AFEO旗次回開催国引渡 閉会宣言

(3) 参加したプログラム

今回参加したプログラムは、10月22日(水)に行われた公式プログラム(オープニングセレモニー)と引き続き会場を移して行われたYEAFEO。10月23日(木)のYEAFEO及び公式プログラム(クロージングセレモニー)です。

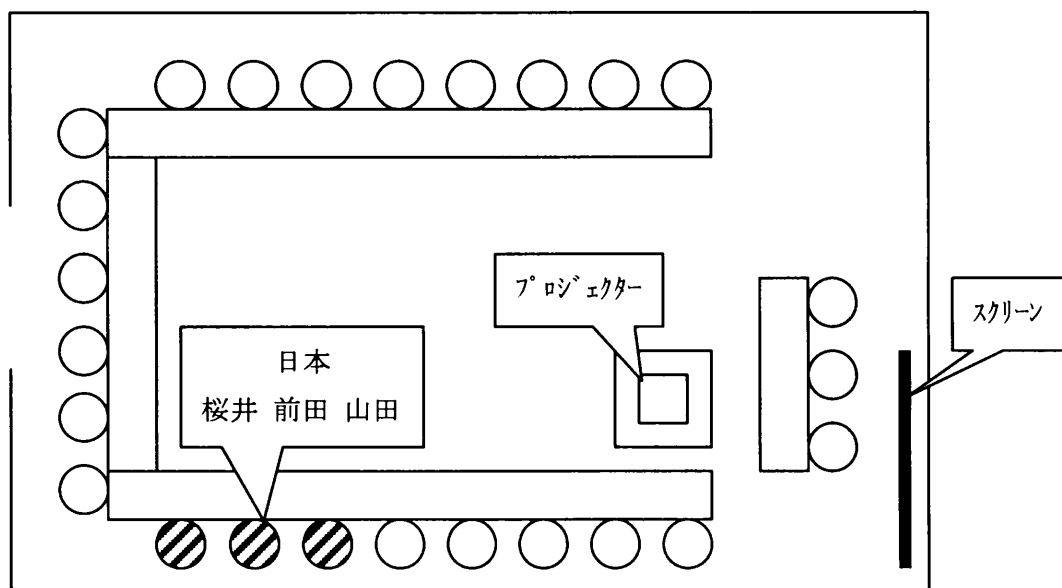
1) オープニングセレモニー

参加者のほとんどが出席。スリ・スルタン特別州知事、マハティール・モハマド マレーシア首相ほかAFEO関係者による開催祝辞、開会宣言等が行われました。開始時刻は当初AM9:00でしたが、来賓(おそらくスリ・スルタン特別州知事)の到着の遅れから大幅に遅れました(約40分)。スリ・スルタン特別州知事、マハティール マレーシア首相の入場時には、参加者全員が拍手で迎え、開始時刻は遅れたものの、予定通り終了しました。

昼食を挟んで午後から各プログラムが開始されました。

2) YEAFEO (Young Engineers of The ASEAN Federation of Engineering Organization)

今回のCAFEO参加の主目的であるYEAFEOもオープニングセレモニー後の午後から開催されました。会場はメインホール横の小ルーム(JAYABAYA)。



YEAFEOも21日、22日の2日間の日程で開催されました。YEAFEOの参加国は、初日がタイ5名、ブルネイ3名、ミャンマー2名、インドネシア9名、カンボジア1名、マレーシア3名と日本3名の計26名。2日目にはシンガポール、ベトナムも参加しています。前年度ゲスト参加した香港は今回不参加。

(4) YEAFEO参加報告

初日(10月21日)のプログラム

1. 議長選出
2. 各国メンバー紹介
3. 議事1 前年開催のCAFEO-20(カンボジア)での議題確認
4. 議事2 YEAFEOロゴのデザインについて
5. 議事3 YEAFEOウェブサイト(ホームページ)の立ち上げについて
6. 議事4 日本技術士会の紹介(パンフレット配布)
7. 市内見学

内 容

CAFEO-21開催国であるインドネシアの司会から会議が始まり、議長選出ののち各国のメンバー紹介となりました。参加国は7カ国26名。順次メンバー紹介を行い、初参加の日本は組織紹介のあと、各自が自己紹介を行いました。日本の参加に各国とも友好的であり拍手をもって歓迎されました。ASEAN加盟国でない日本の立場はゲストであり、議事には関与していません。

YEAFEOの議事は議事1~4までの4つの項目があり、それぞれについて順次話し合われました。はじめに前年開催されたCAFEO-20(YEAFEO 9th)で行った議事の確認が行われました。前回議事から引き続き今回の議題にあがっていたのが議事2、3のテーマです。

議事2、3共にタイのメンバーからパワーポイントによるプレゼンが行われました。

プレゼンでは、YEAFEOロゴのデザイン案とWEBサイト案の解説が行われ、続いてそれぞれについて数カ国から意見が出されました。

その後、事前に配布していた日本技術士会のパンフレットの説明を要求されたことから、技術士会の組織と技術士試験制度、構成する技術部門について簡単に説明しました。

初日の会議は、13:00から始まり約2時間で終了。15:00頃からは大型観光バス1台に参加者全員が乗り込みジョグジャカルタの主要箇所を中心に市内見学。約1時間30分程度でシェラトンホテルに戻り、YEAFEO初日は終了しました。

感 想

YEAFEOの参加メンバーの年齢は把握した限りでも25歳以下が多数おり、また、大学及び大学院に在学中のメンバーが日本を除く23人中相当数を占めていました。Young Engineersの定義自体が日本とはかなり差があり、構成メンバーも社会人の交流というよりは社会に出る前の国際学生交流という雰囲気でした。

会議の議事については、上記で述べたとおりYEAFEOロゴとホームページの作成がメインテーマであり、ゲスト参加している日本としては意見を言う立場ではありません。

どちらもタイが案を作成してきており、ホームページのデザイン、機能も充実しており、かなり完成度の高いものでした。ただ作成はおそらくタイが単独で行ってきたものであり、参加国の中ではタイが最もレベルの高い国であるような印象を受けました。つづく質疑のなかで、タイや日本にはホームページを管理・運営するのに十分な技術者がいるだろうが自国には少ないといった意見も出されていました。ASEAN 諸国間でのレベル差が相当あるのだと思います。

会議の進行については、事前に資料が配られたのですが、前回会議である CAFEO—20の議事録があるにもかかわらず今回会議のレジメがなく、会議の全体把握をするのが困難でした。結局は前回議事録により持ち越し議題となっていた2件について、議論を進めていたようです。しかし、タイがプレゼン準備をしていたことを考えると、事前に各国には会議内容が知らされていたのかもしれませんが。

議事の結果については、議論のなかでタイから示された案に各国賛同していたようですが、決定という結論が出ませんでした。前回会議から持ち越したように、今回会議でも結論を次回に持ち越しました。年に1回の会議で約2時間。いつ結論が出るのか疑問を感じました。議事及び会議の内容からあまり充実した会議であったとはいえません。したがって、機会と時間を有効に使っている会議ではありません。あくまで交流を主体としているのかもしれませんが……。会議は全て英語で行われましたが、情報交換に支障は感じませんでした。



各国の参加者



YEAFO 会議の様子

2日目（10月22日）のプログラム

1. 参加国の紹介（Country report of Member of YEAFEO）
2. プレゼント交換

内 容

参加各国の紹介が順に行われました。各国の紹介内容は別表にまとめたとおりです。その後各国が持参した贈り物の交換がありました。みんな参加国数分の品物を用意しており、それを代表者が順に受け取りました。

贈られた物は、ベスト・民芸品の人形（インドネシア）、錫製の皿（マレーシア）、錫製のカップ（シンガポール）、木製名刺入れ（ミャンマー）などです。

2日目は午前中のみであり、以上で2日間のYEAFEOプログラムは終了しました。

感 想

プログラムの内容が参加前に分からなかったため、日本の紹介資料が不十分でした。日本技術士会の英文パンフレット及び紹介用に作成しておいたレポートをコピー、配布して日本技術士会と青年技術士懇談会の概要を紹介しました。紹介内容が各国統一されていないため単純な比較が出来ませんが、他国のYoung Engineerは学生が主に活動しているという印象を受けました。



会場までの道



おみやげの一つ

別 表

Country Report in 10th YEAFEO

国 名	組 織 名	発表内容
Japan	青年技術士懇談会 Yong engineers group (The Institute of Professional Engineers, Japan)	日本技術士会パンフレット・青年技術士懇談会紹介レポートを配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本技術士会に登録された技術部門19部門について紹介 ・ 青技墾は技術士会の内部組織であり、技術士又は技術士補の国家資格取得者で構成される。社会人が中心。大学生・大学院生も在籍。 ・ 45歳以下、約1600人以上のメンバーで構成されている。
Indonesia	Young Engineers Forum- The Institution of Engineers Indonesia	自国の Young Engineers Group についてパワーポイントを使って発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成：学生を含む35才以下の Engineer ・ 委員の構成：委員の構成：議長、書記の他、会員部門、交流部門、リサーチ部門等から1人ずつ、計13人 ・ 支部：Yogyakarta を含む5ヶ所 ・ 活動内容：ミーティング、セミナー、トレーニングコース等
Thailand	Young Members of Engineering Institute of Thailand (EIT)	自国の Young Engineers Group についてパワーポイントを使って発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成：約30人、学生、院生中心 ・ 昨年の活動内容：工場見学、Skill Development としてセミナー等、チャリティートーナメント等
Cambodia	Young Engineers Section-The Engineers Institution of Cambodia (EIC)	Young Engineers Section について報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の構成：議長、副議長、書記、副書記など計14人 ・ 活動内容：大学生の教育、セミナーや会議の開催、Engineer 間の交流など ・ 国際交流：過去2年 YEAFEO 参加 自国の紹介（経済、情勢、産業など）

Brunei Darusalam	Young Engineers of Pertubuhan Ukur, Jurutera dan Arkitek (PUJA) Brunei	<p>Young Engineers Section について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発足：2003年9月（ASEAN各国 Young Engineers Group を持つべきという 9th YEAFEO の議論がきっかけ） ・ 構成：13部門 380人，35才以下 ・ 委員構成：13部門 10人 ・ 活動計画：講演，セミナー，ネットを通じた各国との交流
Malaysia	Graduate & Student Section (G&S) - The Institution of Engineers, Malaysia (IEM)	<p>パワーポイントを使って G&S- IEM について紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成：Graduate：Student が 3：1，計 7500 名 ・ 委員の構成：議長，副議長，書記，アドバイザーを含む 12 人 ・ 主な活動：ミーティング，一般教養や技能に関するコース，スポーツの交流試合
Myanmar	Young Engineers Group Under Myanmar Engineering Society (MES)	<p>今回が初参加，紙を配り報告</p> <p>YEAFEO の内容・様子に関する予備知識は無かった様子</p> <p>自国の Young Engineers Group（2003年1月発足）について紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ YEAFEO メンバーとの交流のため 26 人の Young Engineer が選出された ・ ワーキンググループや senior MES member 等によるトレーニングを受けている
Vietnam	VYEA	<p>VUSTA (Vietnam Union of Science and Technology Associations) について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構成：12部門 87人（ベトナムで科学技術分野最大の NGO） ・ 活動内容：ユニオン外のメンバーと共に調査研究，多数のプロジェクト等 ・ 技術士登録制度はまだない，制度化すべく活動中

(5) 閉会式・フェアウェルパーティー報告

閉会式は15:00から開始されましたが、AFEO 関係者の簡単な挨拶と次回開催国であるミャンマーへのAFEO 旗引き渡し、閉会の銅鑼打ちが行われ、短時間で終了しました。

フェアウェルパーティーは18:30からメインホールである MATARAM BALL ROOMで行われました。日本からの参加者は浴衣で出席。イスラム圏であるためかパーティーに酒類はなく、飲み物は水のみです。食事も絶えず食べられるわけではなく、パーティー開始からしばらく経過してから、食事の準備ができたとの案内があり、会場外に用意された食事を各自皿に盛りつけて席に持ち帰り食べるというピュウフェスタイルのものでした。しかも、わりと短時間で片づけられてしまいます。

フェアウェルパーティーでは、絶えずステージで歌や出し物が行われ、時折数回にわけて表彰式が行われました。これは CAFEO 発表者等に感謝の印として銀製品などが贈られていました。

パーティーで最も大きなイベントだったのは、各国からの出し物です。参加各国が国をあげて歌や踊りを披露します。これは事前に情報を得ていたためそれなりの準備をしていきました。日本の出し物は、盆踊りです。CDも持参していたのですが、肝心の踊りを練習する時間がなく、結果はいまひとつ・・・。次回参加する場合は入念に準備するべきであると思います。

飲み物も水しかないのですが、賑やかなうちに23:00頃終了しました。



The 21st CAFEO & the 10th YEAFEO in Yogyakarta, Indonesia, REPORT

YMIPEJ organized the International exchange group for international relationship since 2002.

The first time YMIPEJ was established, we exchanged foreign countries on the 21st CAFEO (Conference of ASEAN Federation of Engineering Organizations) and the 10th YEAFEO (Young Engineers of ASEAN Federation of Engineering Organizations) in YOGYAKARTA – INDONESIA. The conference was held by ASEAN countries participants.

About the 21st CAFEO

Place: Yogyakarta, Indonesia

Date: 22-23 October 2003 (Main Program)

Venue: Sheraton Mustika Hotel, Yogyakarta, Indonesia

Eight countries (Brunei, Cambodia, Indonesia (Host country), Malaysia, Myanmar, Thailand, Vietnam, Japan (Guest country)) delegates were joined in the 10th YEAFEO meeting.

We were three delegates (Yuichi Sakurai & Hideki Yamada, Kana Maeda are member of international exchange group of YMIPEJ (photo.1)) had participated in the YEAFEO conference which is a part program of CAFEO for to acquire the experience of the International exchange with young engineers of foreign countries.



(photo.1)

First day (22nd, Oct, 2003)

The 21st CAFEEO was opened at ball room in Sheraton hotel.(photo.2) Dr. Mahathir Mohamad the prime minister of Malaysia gave the opening ceremony speech also.

After opening ceremony, young engineers moved to meeting place that is a small room.

Then, we started the YEAFEO meeting. The number of attending countries is 8 countries, 32 people, that 7 countries are member of ASEAN (Brunei, Cambosia, Indonesia, Malaysia, Myanmar, Thailand, Vietnam) and Japan. (photo.3)



(photo.2)



(photo.3)

The subjects of meeting were about construction of YEAFEO website and design of YEAFEO mark. The website plan was made by Thailand, a member of Thailand present that. But, Japan didn't have the floor in the meeting. We just listen their discussion.

After meeting, all delegates went to sightseeing to downtown by Bus. We exchanged each other.

In the night, The welcome dinner was held in the Sultans palace. We have traditional Indonesian dish and seeing traditional dance of Indonesia. (photo.4)



(photo.4)

Second day (23rd, Oct, 2003)

The YEAFEO meeting was started at 9:00. All country introduced their committee's circumstance in rotation. Most country have young engineer's forum in each committee. Almost, they are defining young engineer as 35 years old or less. After that, we exchanged presents that each country had brought. (photo.5) All conferences ended in the morning, and the closing ceremony was held after the lunch. The closing ceremony was simply done compared with the opening ceremony, and the CAFEO flag was succeeded to Myanmar that was the next host nation by Indonesia at the end. (photo.6)



(photo.5)



(photo.6)

Moreover, the farewell party was held at 18:30, it was attended by full dress like the ethnic costume in each country etc. by the participant, and the song and the dance of each attending countries were performed. The participant in Japan also participated putting on the yukata, and the party was enjoyed. (photo.7) It is a customary event of this party in CAFEO. (photo.8)



(photo.7)



(photo.8)

Conclusion

It was pleased that our first time international exchange on 21st CAFEO & 10th YEAFEO in Indonesia. YMIPEJ was able to build a good relation with each country of participation. YMIPEJ will keep exchange with young engineers of ASEAN countries.

Thank you for your helping to young engineers of Persatuan Insinyur Indonesia (PII).

Hideki Yamada
International exchange group of YMIPEJ